



きた がわ たく や
北川 拓哉

生年月日 1978年11月京都府生まれ
最終学歴 2004年三重大学大学院
工学研究科建築学専攻
博士前期課程修了

業務経歴 2004年㈱昭和設計入社
現在、建築設計部

●担当した主なプロジェクト

2004年 徳島県立城南高等学校
建替新築
2005年 みどり病院 増改築
2006年 特別養護老人ホーム
「ヴェルディ幸寿の里」新築
2007年 神戸市立須磨翔風高等学校
新築
2008年 カタール国際コンペ
(1st Prize)
2009年 勤医協中央病院 移転新築
2011年 老人保健施設
「みどりの丘」新築
2013年 一条通病院 移転新築

■青年技術者のことば

建物は設計者にとっての成果であり、設計者は竣工時に大きな役割を終えることとなる。
竣工時に感じる達成感は何とも言えない気持ちよさがあり、何度も味わいたい瞬間である。

しかし、建築とは建物の竣工が終わりではなく、竣工からが始まりだとも考える。

建物は、地域や土地に存在し続ける。その間、社会や地域、ユーザーにとって、建物が価値あるものとして存在し続けてもらいたい。

そのために、設計者として情熱を注ぎ、設計段階から対話を重ね、クライアントや社会の要求に答えること、そして竣工後も設計した建物に足を運び、評価を得ることが大切だと感じている。

その積み重ねが自分を成長させ、社会に対して貢献できる建築をつくる技術者としての財産になるものだ確信している。

■すいせん者

鳥居久人

㈱昭和設計 執行役員設計統括



勤医協中央病院
北海道札幌市

